

## 千葉県生涯大学校等関係資料

# 目 次

1	千葉県生涯大学校について	1
2	千葉県生涯大学校の学生数	2
3	平成 22 年度入学生の応募状況	3
4	年度別応募者の状況（倍率） 一般課程 通信課程	4
5	年度別応募者の状況（倍率） 専攻課程	5
6	千葉県生涯大学校の運営経費	6
7	生涯大学校卒業生によるボランティア等活動団体の状況	7
8	平均寿命の推移と将来推計（全国）	10
9	平均寿命の推移と将来推計（千葉県）	11
10	高齢者の生存率の推移	12
11	高齢者人口と高齢化率の推移と将来推計	13
12	要介護等高齢者数の将来推計	14
13	高齢化による現役世代の負担の将来推計	15
14	一人暮らし高齢者数の推移と将来推計	16
15	近所の人たちとの交流状況	17
16	今後の居住意向	18
17	社会への貢献意識	19
18	社会への貢献内容	20
19	地域活動に参加しなかった理由	21
20	退職後の地域との関わり方	22

# 千葉県生涯大学校について

○目的 高齢者の自己啓発と社会活動への参加による生きがづくり

○体制

- ・昭和50年開校 2年制
- ・県内5学園6校舎（11の施設）に約3,500名が学ぶ国内最大の学びの場
- ・一般課程：福祉科・生活科・園芸科・陶芸科
- ・専攻課程：社会専攻科・園芸専攻科・陶芸専攻科
- ・通信課程：福祉生活科

○管理運営 平成17年度まで (財)千葉県福祉ふれあい財団へ運営委託  
平成18年度から 指定管理者制度により(株)ハリマビシステムへ管理運営委託

※課題 市町村においても同様の取組が進められるようになってきており、県の役割について見直しが求められている。



# 千葉県生涯大学校の学生数

平成22年4月1日現在

## 一般課程

学園名	学科名	定員	1年	2年	計
京葉学園	福祉科	70	75	67	142
	生活科	70	72	62	134
	園芸科	140	142	136	278
	陶芸科	50	54	46	100
	計	330	343	311	654
東葛飾学園 浅間台校舎	福祉科	70	68	50	118
	生活科	30	30	27	57
	園芸科	140	137	126	263
	計	240	235	203	438
東葛飾学園 江戸川台校舎	福祉科	140	145	114	259
	生活科	90	96	84	180
	陶芸科	50	56	54	110
	計	280	297	252	549
東総学園	福祉科	70	24	11	35
	生活科	30	30	27	57
	園芸科	70	74	67	141
	陶芸科	25	28	26	54
	計	195	156	131	287
外房学園	福祉科	70	52	42	94
	生活科	30	30	31	61
	園芸科	70	77	62	139
	陶芸科	25	27	24	51
	計	195	186	159	345
南房学園	福祉科	70	8	15	23
	生活科	30	19	14	33
	園芸科	70	66	41	107
	陶芸科	25	23	25	48
	計	195	116	95	211
合計		1,435	1,333	1,151	2,484

## 通信課程

京葉学園	福祉生活科	500	34	39	73
------	-------	-----	----	----	----

## 一般課程＋通信課程

合計		1,935	1,367	1,190	2,557
----	--	-------	-------	-------	-------

## 専攻課程

学園名	学科名	定員	1年	2年	計
京葉学園	社会専攻科	310	111	78	189
	園芸専攻科	110	113	112	225
	陶芸専攻科	50	48	50	98
	計	470	272	240	512
東葛飾学園	社会専攻科	70	76	73	149
	園芸専攻科	50	54	55	109
	陶芸専攻科	50	52	44	96
	計	170	182	172	354
東総学園	陶芸専攻科	25	16	17	33
外房学園	陶芸専攻科	25	17	22	39
南房学園	陶芸専攻科	25	26	27	53
合計		715	513	478	991

総合計	2,650	1,880	1,668	3,548
-----	-------	-------	-------	-------

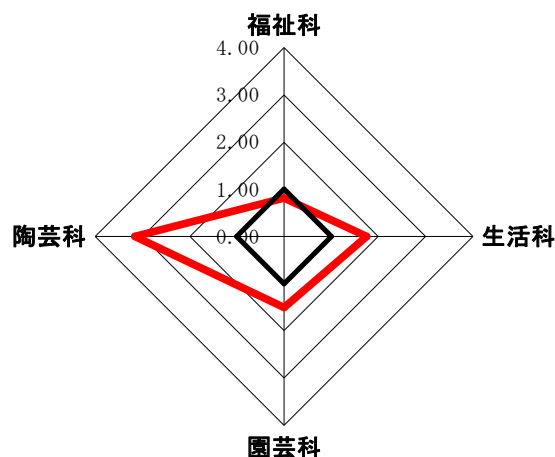
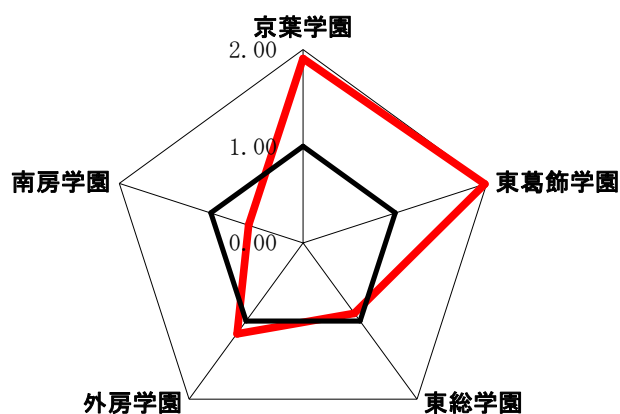
## 学科別集計

一般課程	福祉科	490	372	299	671
	生活科	280	277	245	522
	園芸科	490	496	432	928
	陶芸科	175	188	175	363
	合計	1,435	1,333	1,151	2,484
通信課程	福祉生活科	500	34	39	73
専攻課程	社会専攻科	380	187	151	338
	園芸専攻科	160	167	167	334
	陶芸専攻科	175	159	160	319
	合計	715	513	478	991

## 平成 22 年 度 入 学 生 の 応 募 状 況

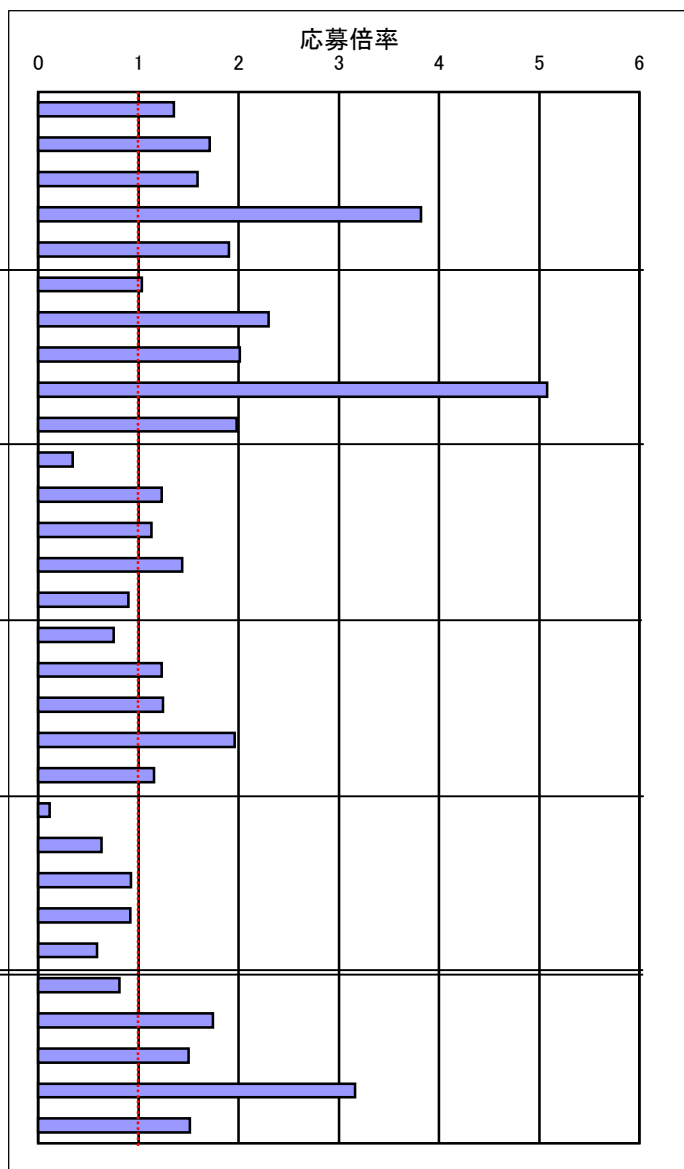
○京葉・東葛飾学園は応募倍率が2倍近いが、外房学園は約1倍、東総・南房学園は1倍未満であり、学園により差がある。

○陶芸科は応募倍率が3.16倍と最も高く、生活科・園芸科は1倍を超えているが、福祉科は1倍未満であり、学科により差がある。



一般課程 (単位: 人)

学園	学科	定員	応募者数	倍率
京葉学園	福祉科	70	95	1.36
	生活科	70	120	1.71
	園芸科	140	223	1.59
	陶芸科	50	191	3.82
	計	330	629	1.91
東葛飾学園	福祉科	210	217	1.03
	生活科	120	276	2.30
	園芸科	140	282	2.01
	陶芸科	50	254	5.08
	計	520	1,029	1.98
東総学園	福祉科	70	24	0.34
	生活科	30	37	1.23
	園芸科	70	79	1.13
	陶芸科	25	36	1.44
	計	195	176	0.90
外房学園	福祉科	70	53	0.76
	生活科	30	37	1.23
	園芸科	70	87	1.24
	陶芸科	25	49	1.96
	計	195	226	1.16
南房学園	福祉科	70	8	0.11
	生活科	30	19	0.63
	園芸科	70	65	0.93
	陶芸科	25	23	0.92
	計	195	115	0.59
合計	福祉科	490	397	0.81
	生活科	280	489	1.75
	園芸科	490	736	1.50
	陶芸科	175	553	3.16
	計	1,435	2,175	1.52



## 年度別応募者の状況（倍率）

### 一般課程

学園・校舎	学科	定員	応募者数							
			平成22年度 (倍率)	平成21年度 (倍率)	平成20年度 (倍率)	平成19年度 (倍率)	平成18年度 (倍率)	平成17年度 (倍率)	平成16年度 (倍率)	
京葉学園	福祉科	70	95 (1.36)	74 (1.06)	58 (0.83)	61 (0.87)	76 (1.09)	85 (1.21)	95 (1.36)	
	生活科	70	120 (1.71)	149 (2.13)	122 (1.74)	120 (1.71)	134 (1.91)	120 (1.71)	119 (1.70)	
	園芸科	140	223 (1.59)	226 (1.61)	146 (1.04)	170 (1.21)	208 (1.49)	214 (1.53)	213 (1.52)	
	陶芸科	50	191 (3.82)	151 (3.02)	120 (2.40)	118 (2.36)	156 (3.12)	164 (3.28)	183 (3.66)	
	小計	330	629 (1.91)	600 (1.82)	446 (1.35)	469 (1.42)	574 (1.74)	583 (1.77)	610 (1.85)	
東葛飾学園	浅間校舎	福祉科	70	69 (0.99)	59 (0.84)	57 (0.81)	55 (0.79)	82 (1.17)	70 (1.00)	76 (1.09)
		生活科	30	80 (2.67)	63 (2.10)	69 (2.30)	76 (2.53)	71 (2.37)	66 (2.20)	72 (2.40)
		園芸科	140	282 (2.01)	249 (1.78)	160 (1.14)	215 (1.54)	258 (1.84)	251 (1.79)	319 (2.28)
		小計	240	431 (1.80)	371 (1.55)	286 (1.19)	346 (1.44)	411 (1.71)	387 (1.61)	467 (1.95)
	江戸川校舎	福祉科	140	148 (1.06)	138 (0.99)	121 (0.86)	166 (1.19)	185 (1.32)	184 (1.31)	185 (1.32)
		生活科	90	196 (2.18)	175 (1.94)	157 (1.74)	162 (1.80)	170 (1.89)	210 (2.33)	188 (2.09)
		園芸科	50	254 (5.08)	224 (4.48)	201 (4.02)	234 (4.68)	237 (4.74)	247 (4.94)	270 (5.40)
		小計	280	598 (2.14)	537 (1.92)	479 (1.71)	562 (2.01)	592 (2.11)	641 (2.29)	643 (2.30)
東総学園	福祉科	70	24 (0.34)	16 (0.23)	19 (0.27)	17 (0.24)	11 (0.16)	13 (0.19)	0 (0.00)	
	生活科	30	37 (1.23)	27 (0.90)	27 (0.90)	25 (0.83)	14 (0.47)	23 (0.77)	20 (0.67)	
	園芸科	70	79 (1.13)	85 (1.21)	73 (1.04)	43 (0.61)	44 (0.63)	55 (0.79)	46 (0.66)	
	陶芸科	25	36 (1.44)	32 (1.28)	47 (1.88)	21 (0.84)	22 (0.88)	19 (0.76)	24 (0.96)	
	小計	195	176 (0.90)	160 (0.82)	166 (0.85)	106 (0.54)	91 (0.47)	110 (0.56)	90 (0.46)	
外房学園	福祉科	70	53 (0.76)	46 (0.66)	31 (0.44)	39 (0.56)	45 (0.64)	50 (0.71)	60 (0.86)	
	生活科	30	37 (1.23)	48 (1.60)	42 (1.40)	48 (1.60)	48 (1.60)	28 (0.93)	27 (0.90)	
	園芸科	70	87 (1.24)	71 (1.01)	73 (1.04)	52 (0.74)	57 (0.81)	53 (0.76)	48 (0.69)	
	陶芸科	25	49 (1.96)	46 (1.84)	33 (1.32)	26 (1.04)	40 (1.60)	46 (1.84)	38 (1.52)	
	小計	195	226 (1.16)	211 (1.08)	179 (0.92)	165 (0.85)	190 (0.97)	177 (0.91)	173 (0.89)	
南房学園	福祉科	70	8 (0.11)	17 (0.24)	17 (0.24)	5 (0.07)	8 (0.11)	10 (0.14)	12 (0.17)	
	生活科	30	19 (0.63)	16 (0.53)	17 (0.57)	10 (0.33)	22 (0.73)	12 (0.40)	19 (0.63)	
	園芸科	70	65 (0.93)	50 (0.71)	54 (0.77)	40 (0.57)	46 (0.66)	72 (1.03)	76 (1.09)	
	陶芸科	25	23 (0.92)	30 (1.20)	29 (1.16)	33 (1.32)	27 (1.08)	27 (1.08)	35 (1.40)	
	小計	195	115 (0.59)	113 (0.58)	117 (0.60)	88 (0.45)	103 (0.53)	121 (0.62)	142 (0.73)	
合計		1,435	2,175 (1.52)	1,992 (1.39)	1,673 (1.17)	1,736 (1.21)	1,961 (1.37)	2,019 (1.41)	2,125 (1.48)	

### 通信課程

学園	学科	定員	応募者数						
			平成22年度 (倍率)	平成21年度 (倍率)	平成20年度 (倍率)	平成19年度 (倍率)	平成18年度 (倍率)	平成17年度 (倍率)	平成16年度 (倍率)
京葉学園	福祉生活科	500	35 (0.07)	46 (0.09)	22 (0.04)	26 (0.05)	34 (0.07)	44 (0.09)	45 (0.09)

## 年度別応募者の状況

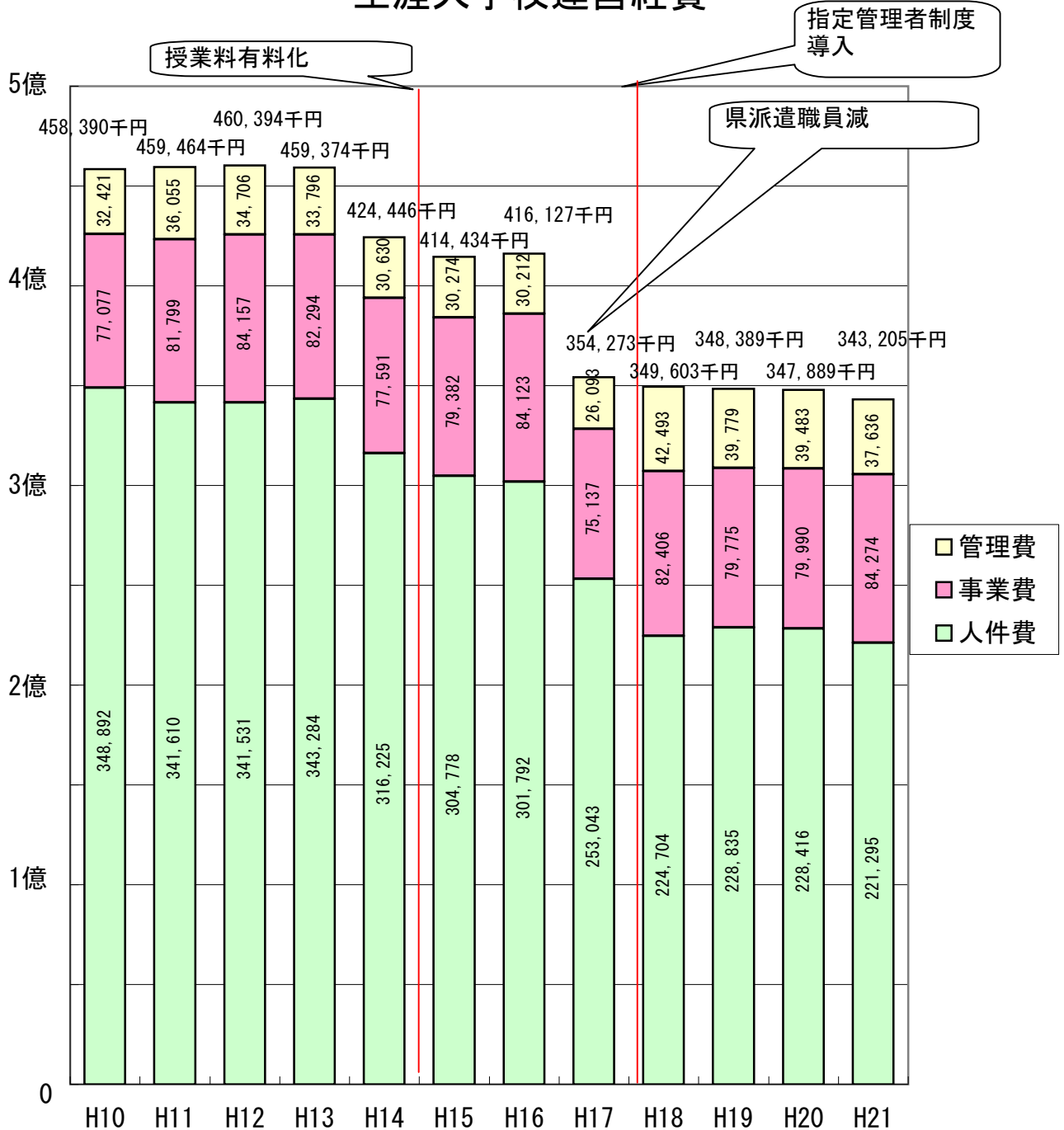
### 専攻課程

学 園	学 科	定員 (名)	応 募 者 数							
			平成22年度 (倍率)	平成21年度 (倍率)	平成20年度 (倍率)	平成19年度 (倍率)	平成18年度 (倍率)	平成17年度 (倍率)	平成16年度 (倍率)	
京葉学園	社会 専攻科	310	106 (0.34)	92 (0.30)	128 (0.41)	153 (0.49)	144 (0.46)	183 (0.59)	179 (0.58)	
	園芸 専攻科	110	104 (0.95)	121 (1.10)	136 (1.24)	148 (1.35)	145 (1.32)	153 (1.39)	128 (1.16)	
	陶芸 専攻科	50	48 (0.96)	51 (1.02)	64 (1.28)	82 (1.64)	96 (1.92)	92 (4.60)	71 (3.55)	
	計	470	258 (0.55)	264 (0.56)	328 (0.70)	383 (0.81)	385 (0.82)	428 (0.97)	378 (0.86)	
東葛飾学園	浅間台 校舎 園芸 専攻科	50	87 (1.74)	80 (1.60)	116 (2.32)	116 (2.32)	115 (2.30)	96 (1.92)	66 (1.32)	
	江戸川 台校舎	社会 専攻科	70	126 (1.80)	144 (2.06)	156 (2.23)	170 (2.43)	182 (2.60)	152 (2.17)	156 (2.23)
		陶芸 専攻科	50	53 (1.06)	49 (0.98)	60 (1.20)	67 (1.34)	80 (1.60)	60 (3.00)	36 (1.80)
		計	120	179 (1.49)	193 (1.61)	216 (1.80)	237 (1.98)	262 (2.18)	212 (2.36)	192 (2.13)
東総学園	陶芸 専攻科	25	16 (0.64)	17 (0.68)	22 (0.88)	26 (1.04)	25 (1.00)			
外房学園	陶芸 専攻科	25	17 (0.68)	23 (0.92)	27 (1.08)	38 (1.52)	52 (2.08)			
南房学園	陶芸 専攻科	25	26 (1.04)	28 (1.12)	25 (1.00)	28 (1.12)	36 (1.44)			
合 計		715	583 (0.82)	605 (0.85)	734 (1.03)	828 (1.16)	875 (1.22)	736 (1.27)	636 (1.10)	
定 員			715	715	715	715	715	580	580	

# 千葉県生涯大学校の運営経費

○平成13年度まではほぼ横ばいで推移していたが、平成14年度から事務局の組織改正のため3,500万円の経費縮減、平成17年度には県派遣職員の減のため6,200万円の経費縮減、平成18年度からは指定管理者制度を導入し、経費は減少傾向にある。

## 生涯大学校運営経費





生涯大学校卒業生によるボランティア等活動団体の状況

学園	団体名	代表	設立年月	会員数	年会費	活動内容
京 葉 学 園	四街道学友会	飛田周淋	S59.11	192	1,000	「もみの会」を設立し各種活動(施設等の除草、市や社協等の行事応援)実施
	習友会	吉田 正	S53.6	85	1,000	個人でスポーツリーダーや各種地域活動参加
	習志野市友の会	福本重敏	H13.4	107	必要に応じ	市の行事等に参加
	NPO法人単椅子ワ ダンス普及会千葉中 央支部(矢車草の 会)	荒木 實	H14.4	19	2,000	施設訪問、千葉市ボランティア連絡協の事業に参加
	ストップ地球温暖化 長生	内山明治	H19.5	10	1,000	長生リサイクルフェア、小・中学生の環境教育講座開催
	ちば傾聴フレンズ	中尾憲彦	H16.12	25	0	千葉市内の施設で傾聴ボランティア
	生涯大学浦安会	中澤正男	H11.10	32	1,000	小学校陶芸授業指導、小学校校庭園芸作業、市ボランティア協の活動参加
	平成芸能ボランティア 一座	内海 茂	S63.11	30	1,000	施設訪問、美術館の資料管理、さつきが丘西小で放課後子ども教室及び抹茶クラブ開催
	銚子ボランティアがイ 観光船頭会	鈴木俊雄	H14.4	30	0	銚子市内の観光案内
	気ままサロン	佐藤匡夫	H11.10	230	3,000	配偶者を失った人達の食事会や散歩による交流会実施
	ワークショップまごころ	青木聡洋	H16.4	5	0	重度障害者の社会参加支援
	松戸里やま応援団 四季の会	中島敏夫	H19.3	11	1,500	ホダシの森保全育成事業(松戸市助成)
	松戸里山ボランティア 応援団「三樹の会」	早川 勝	H18	14	1,000	清掃活動、樹木調査等
	フラ・ハイビスカス	佐々木周子	H7.4	18	36,000	施設慰問、一宮町芸能大会参加
向南台グランドゴルフ 同好会	佐藤 實	H18.2	26	3,600	地区公園の清掃	

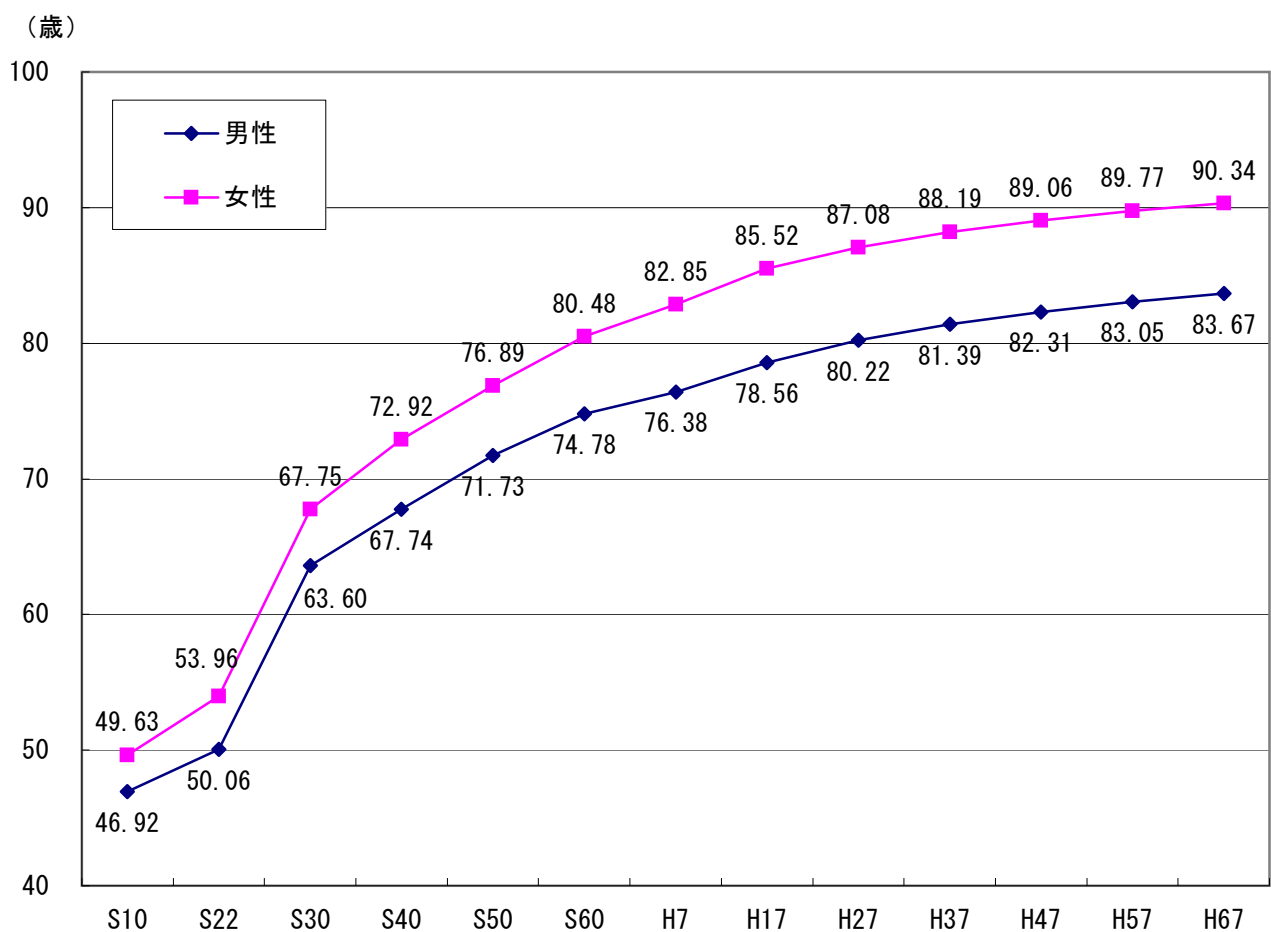
学園	団体名	代表	設立年月	会員数	年会費	活動内容
東 葛 飾 学 園	東葛我孫子福祉会	臼井宣之	H9.2	41	1,000	施設支援(清掃、傾聴等)、公園清掃、文化財がけ、市行事応援、小学校登下校時の保護・誘導
	東葛市川福祉会	井上 発	H9.2	105	1,000	施設支援(清掃、傾聴等)、市行事応援
	東葛印西福祉会	関根哲夫	H19.7	31	1,000	傾聴ボランティア、農作業・園芸福祉ボランティア、外出行事支援、小学校登下校時の保護・誘導
	東葛柏福祉会	森 雄三	H9.2	347	1,000	施設支援(花壇手入れ、傾聴等)、各種ボランティア参加(リサイクル、エコマラソン、観光がけ等)
	東葛鎌ヶ谷福祉会	井山美三夫	H9.2	120	1,000	施設支援(農園芸作業、リハビリダンス、車椅子移動等)、小学校登下校時の保護・誘導
	東葛流山福祉会	染野智司	H9.2	120	1,000	施設支援(傾聴、デイサービス手伝い、ゲーム補助等)、市行事協力
	東葛野田福祉会	中沢君代	H15.4	43	1,000	施設支援(傾聴等)、園芸ファーム運営、神社の樹木剪定・菜園・花壇づくり、独居老人宅の整枝・剪定、各種行事応援
	東葛船橋福祉会	伊藤知之	H9.2	41	1,000	施設支援(傾聴、ゲーム補助、車椅子ダンス補助、清掃、剪定等)、市行事協力、小学校登下校時の保護・誘導
	東葛松戸福祉会	菅野好治	H9.2	230	1,000	施設支援(傾聴、介助、作業支援)、市行事協力、小学校登下校時の保護・誘導
	もみじの会	牧 尚輝	H18.8	18	0	小学校の学習指導、ボランティア養成講座講師
	鎌ヶ谷校友会	橋本 勇	H13.7	42	2,000	陸上競技大会などにボランティア参加
東 総 学 園	神崎町校友会	小林章克	S57.5	41	2,000	駅頭花壇管理
	NPO法人車椅子レクダンス普及会千葉東総支部	加瀬佑子	H18.4	5	2,000	施設訪問、旭ボランティア連絡協の事業に参加
	銚子市観光ボランティア船頭会	鈴木俊雄	H15.10	7	0	銚子市内の観光案内
	ナルク銚子(くろしお)	小澤利政	H16.11	30	3,000	施設等の草刈、小学校登下校時の保護・誘導、公園・海岸等の清掃
	前林里山を守る会	西鳥羽 豊	H17.3	22	10,000	里山活動

学園	団体名	代表	設立年月	会員数	年会費	活動内容
外 房 学 園	千葉県生涯大学校 大網白里地区学友会	大井康章	S56.1	68	1,000	施設支援(傾聴、ゲーム補助、農作業等)、九十九里浜清掃大作戦参加
	岬町生涯大学OB会	西海喜一	H14.4	60	1,000	公民館等除草
	日本手話ダンスそと ぼう	飯沼洋子	H13.1	22	9,600	施設の行事参加
	外房学園OBボランティア クラブ	鶴岡義久		20		施設慰問(日本舞踊、カラオケ、三味線、手品等)
	季房会	伊藤富三	H15.11	13		美化活動
	玉すだれの会	古賀郁子		18		施設慰問
南 房 学 園	千葉県生涯大学校 南房学園同窓会	佐野信一	S57.6	280	500	施設支援(奉仕活動)、駅頭清掃活動
	碧空会	鶴下行雄	H14.2	51	1,000	施設支援(奉仕活動、行事支援)
	生涯大OB 生きいき ひまわりの会	野村泰男	H13.8	47	1,000	駅頭花壇管理、休耕田への花の播種
	南房同友会	吉田兼雄	H20.4	9	6,000	施設慰問(民謡、吟詠、舞踊、フラダンス、三味線等)
	ふくの里 ふくの家	山田建夫	H21.6	15	500	館山「川と海」再生プロジェクト参加(EM菌づくり)
合計	42団体			2,680		

# 平均寿命の推移と将来推計

- 平均寿命は、昭和10年は50歳未満であったが、年々延び、昭和27年に女性が、昭和30年に男性が60歳を超え、平成17年には男性78.56歳、女性85.52歳と70年間で28年～35年延びた。
- 今後、平成47年には男性82.31歳、女性89.06歳、平成67年には男性83.67歳、女性90.34歳になると見込まれている。

## 平均寿命の推移と将来推計(全国)



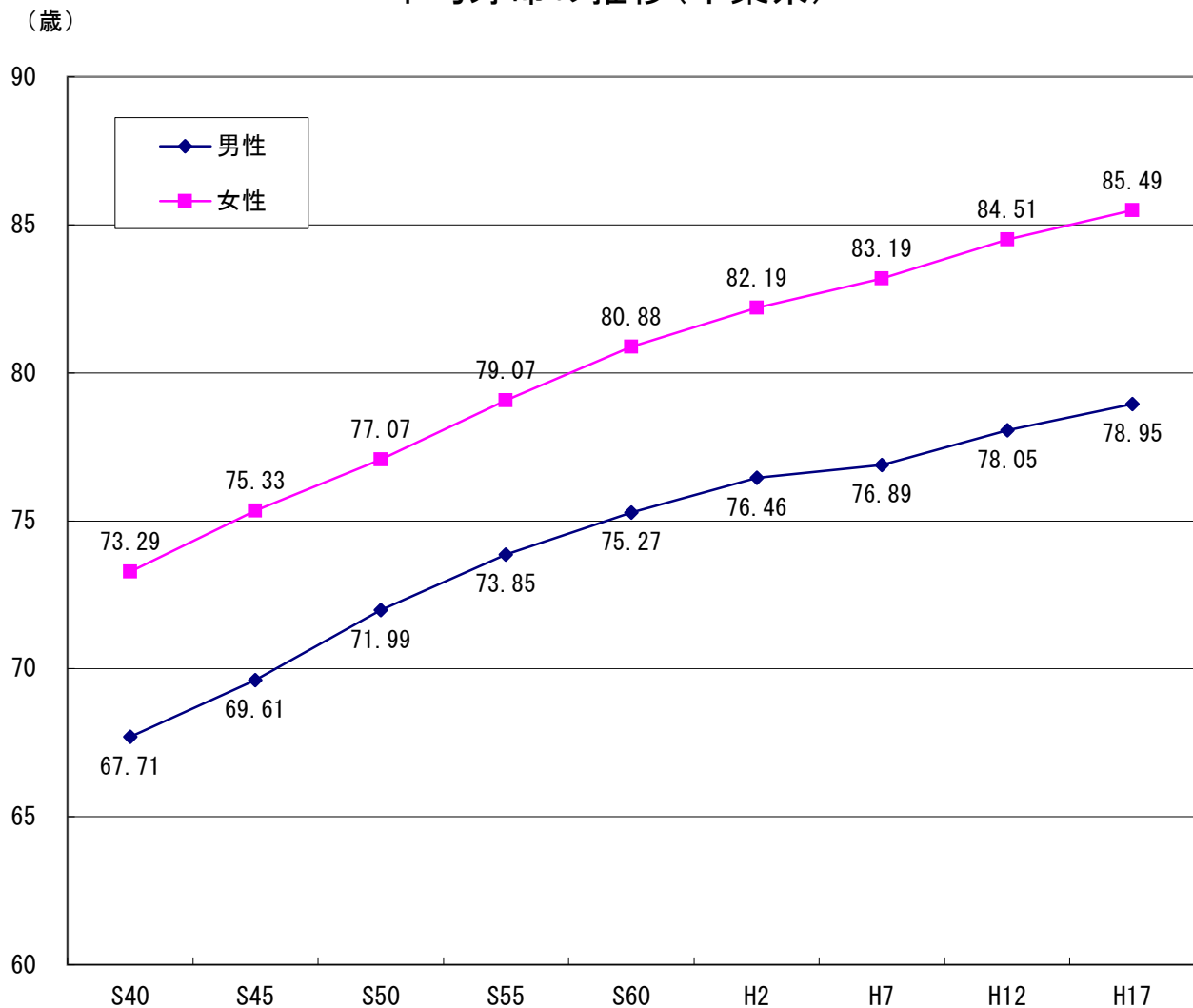
※ 平成17年までは、厚生労働省「完全生命表」による。

平成27年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成18年12月推計）」の死亡中位仮定による推計。

# 平均寿命の推移と将来推計

○本県の平均寿命は、昭和45年の男性67.71歳、女性73.29歳から、平成17年の男性78.95歳、女性85.49歳と、年々延びている。

## 平均寿命の推移(千葉県)



※ 厚生労働省「都道府県別生命表」による。

# 高齢者の生存率の推移

## ○明治8年（1875年）生まれの人の

65歳まで生存する割合は40.0%、  
75歳まで生存する割合は19.8%、  
85歳まで生存する割合は5.4%であった。

## ○大正9年（1920年）生まれの人の

65歳まで生存する割合は50.4%と半数を超え、  
75歳まで生存する割合は41.6%、  
85歳まで生存する割合は26.4%と4人に1人が生存する。

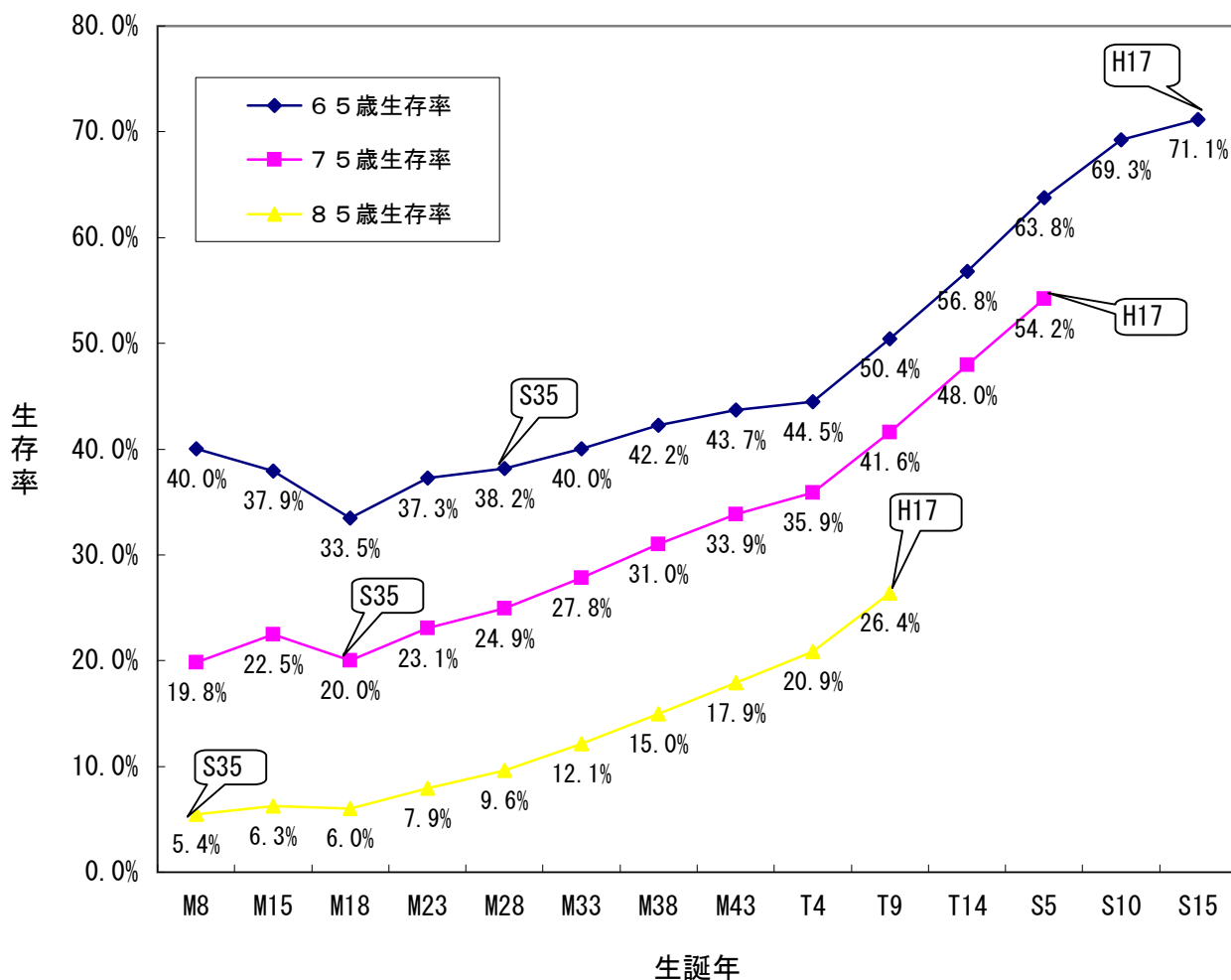
## ○昭和5年（1930年）生まれの人の

65歳まで生存する割合は63.8%と3人に2人が、  
75歳まで生存する割合は54.2%と半数を超えた。

## ○昭和15年（1940年）生まれの人の

65歳まで生存する割合は71.1%となった。

高齢者の生存率の推移(全国)



※ 国勢調査、内閣統計局「国勢調査以前の人口」による。

# 高齢者人口と高齢化率の推移と将来推計

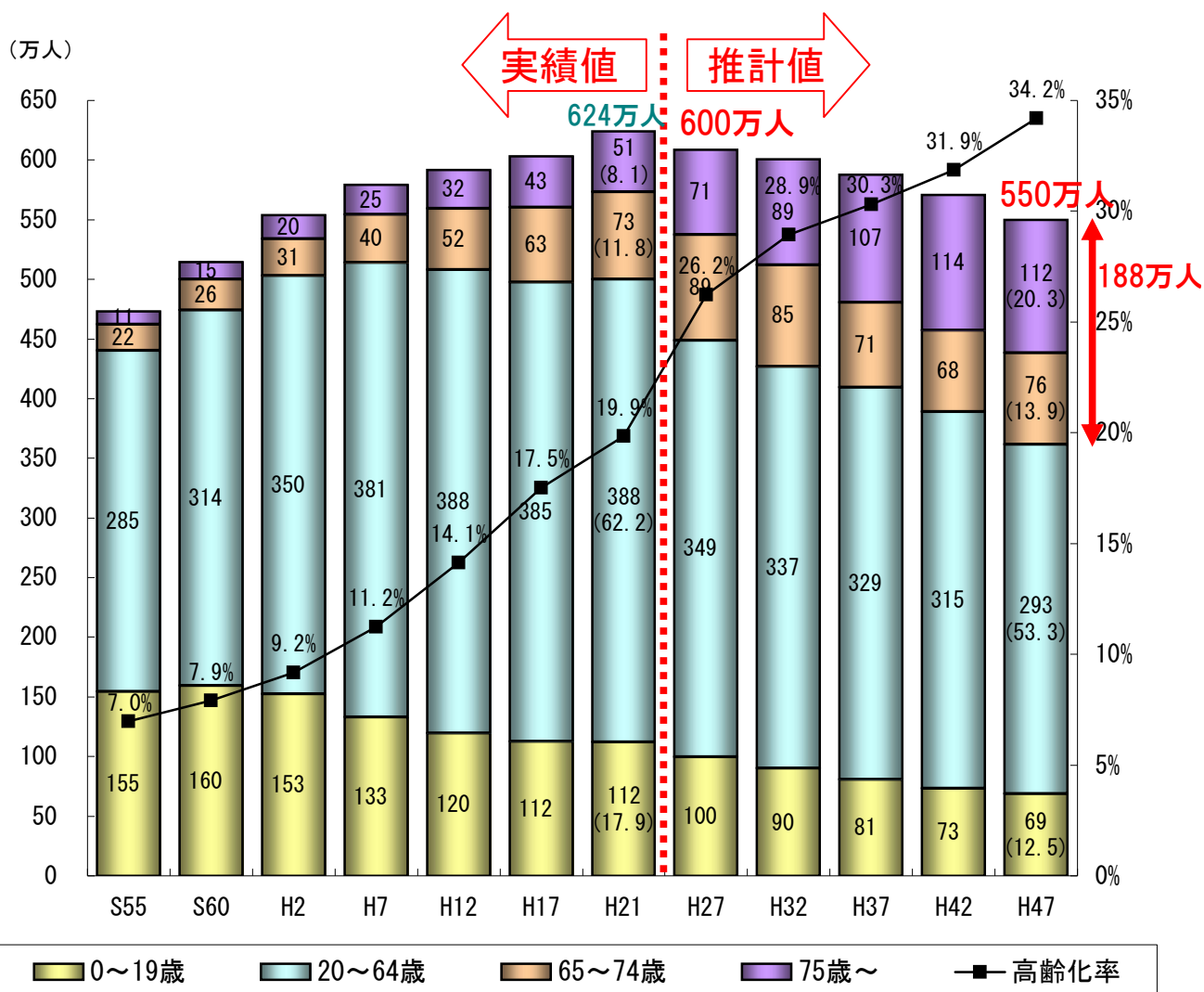
○本県の65歳以上人口は、平成21年の124万人から平成47年には188万人に、64万人（約52%）増加すると推計されている。

○一方、労働力人口は平成21年の388万人から平成47年には293万人へと、95万人（約25%）減少すると推計されている。

○本県の高齢化率は、平成21年の19.9%から平成47年には34.2%まで増加すると推計されている。

○うち75歳以上の高齢者の占める率は、平成21年の8.1%から平成47年には20.3%まで増加すると推計されている。

高齢者人口と高齢化率の推移と将来推計（千葉県）

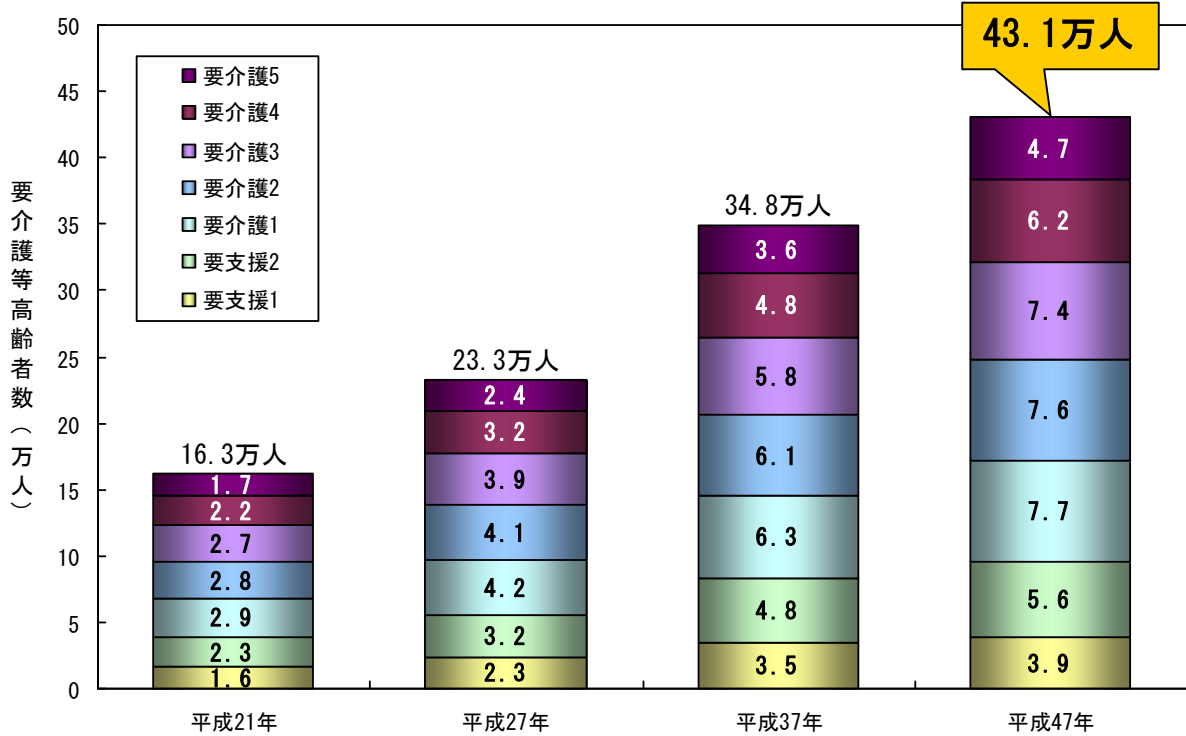


※ 昭和55年～平成17年は総務省統計局「国勢調査結果」による。  
 平成21年は「平成21年度千葉県年齢別・町丁目別人口統計調査」による。  
 平成22年以降は国立社会保障・人口問題研究所「都道府県の将来推計人口（平成19年5月推計）」による。  
 グラフ中の（ ）内の数字は人口比。

# 要介護等高齢者数の将来推計

○本県における介護を要する高齢者数は、平成21年の16万3千人から平成47年には43万1千人まで増加すると推計されている。

要介護等高齢者数の将来推計（千葉県）

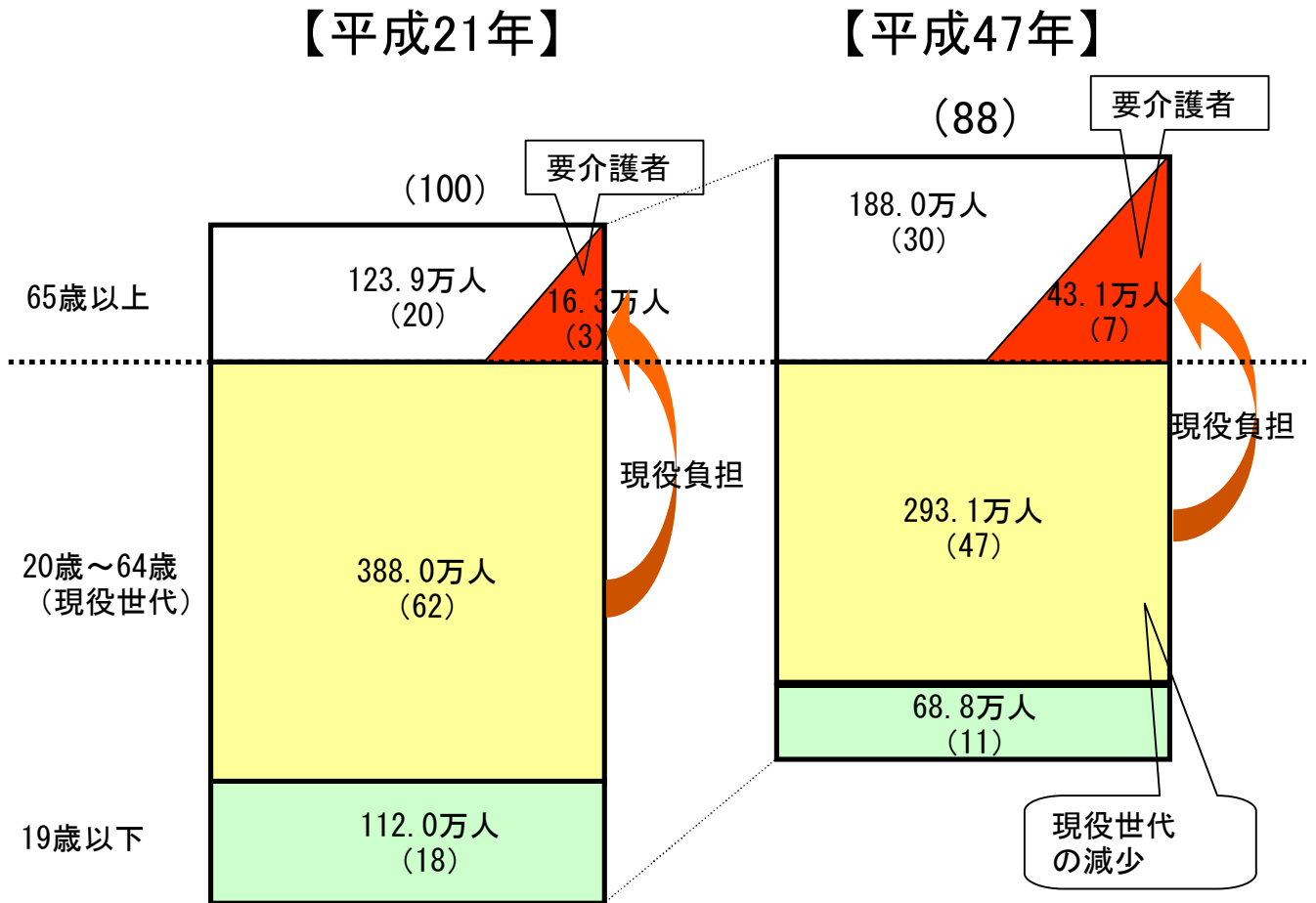




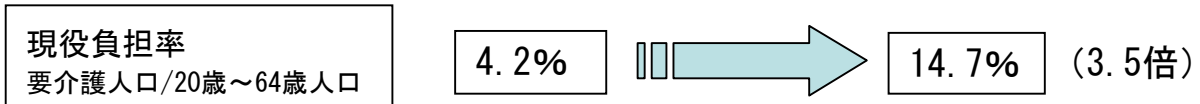
# 高齢化による現役世代の負担の将来推計

○本県における介護を要する高齢者の労働者人口に対する割合は、平成21年の4.2%から平成47年には14.7%まで上昇すると推計されている。

## 高齢化による現役世代の負担の将来推計（千葉県）



※（ ）内は平成21年の総人口を100とした場合の指数

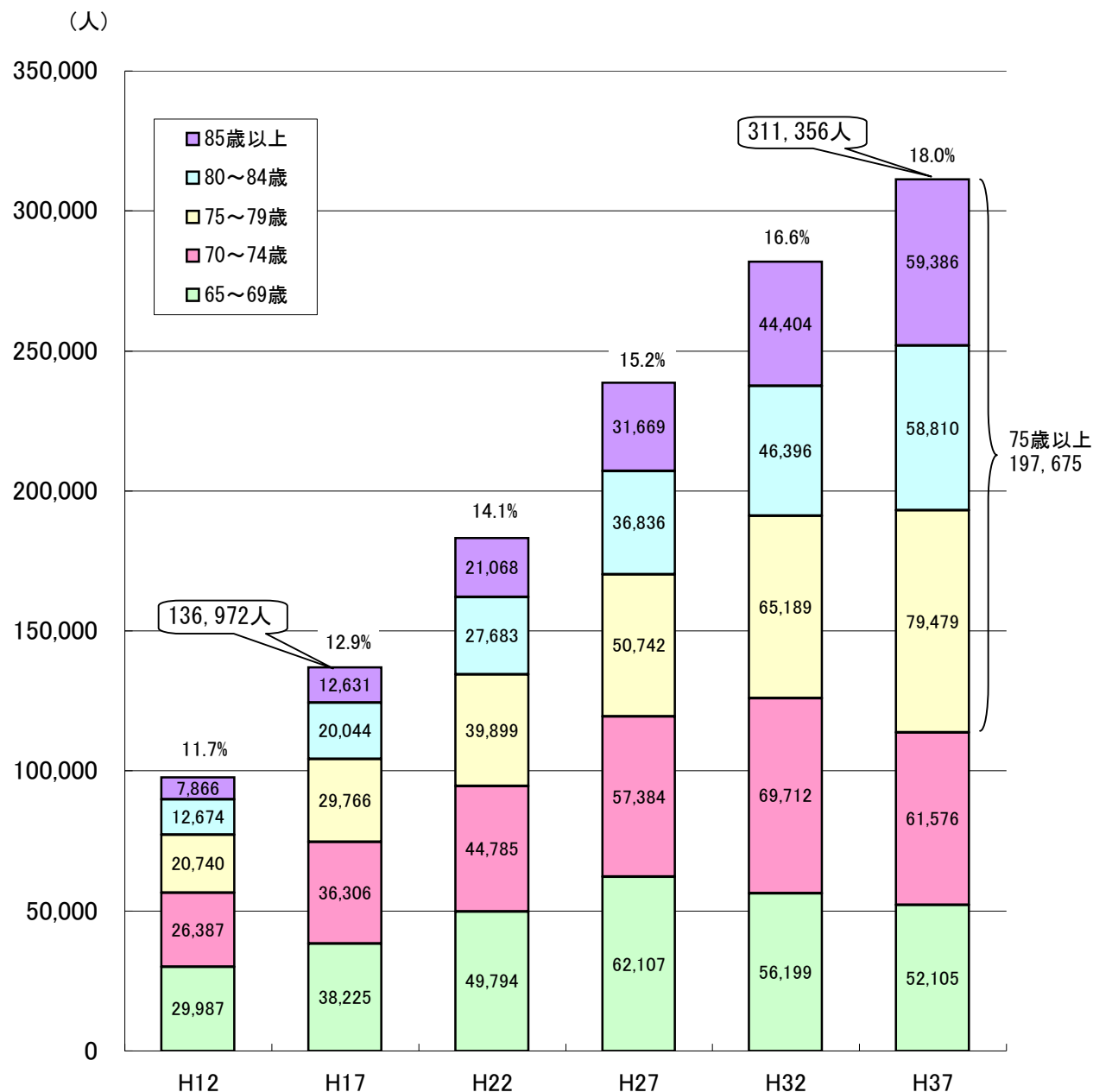


## 一人暮らし高齢者数の推移と将来推計

○千葉県における一人暮らし高齢者数は、年々増加し、平成37年には30万人を超えると見込まれている。

○特に85歳以上の一人暮らし高齢者数は、約6万人で一人暮らし高齢者の2割近くになると見込まれている。

一人暮らし高齢者数の推移（千葉県）



※ 平成12年及び平成17年は総務省統計局「国勢調査結果」を元に作成。

※ 平成22年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（都道府県別推計、平成17年8月推計）」を元に作成。

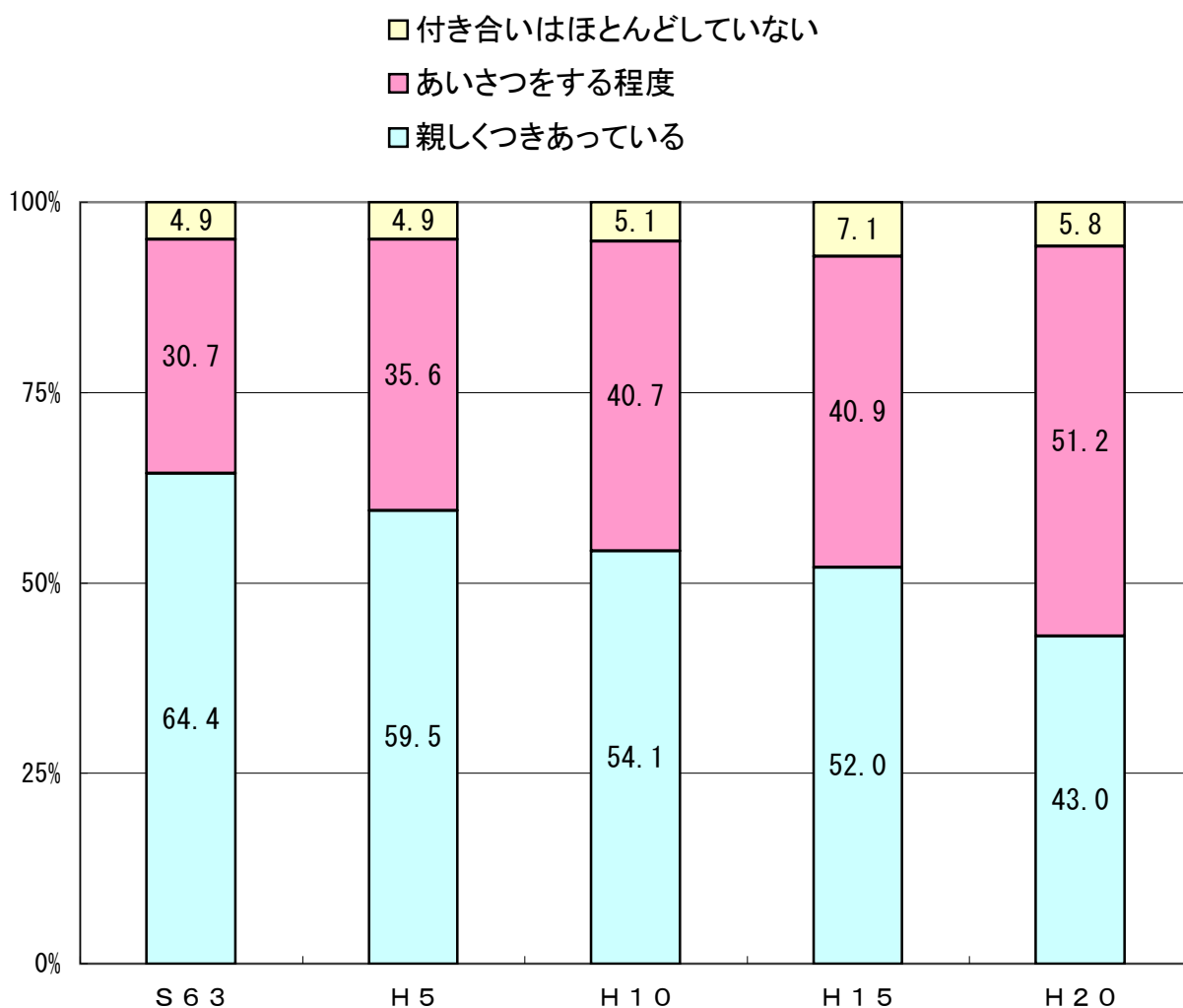
※ グラフ中の割合は、一人暮らし高齢者のうち85歳以上人口の65歳以上人口に占める割合。

## 近所の人たちとの交流状況

○近所の人たちと親しく付き合っている人は年々減少し、平成20年には43.0%になった。

○一方、あいさつをする程度の方は年々増加し、平成20年には51.2%と過半数を超えた。

### 近所の人たちとの交流(全国)



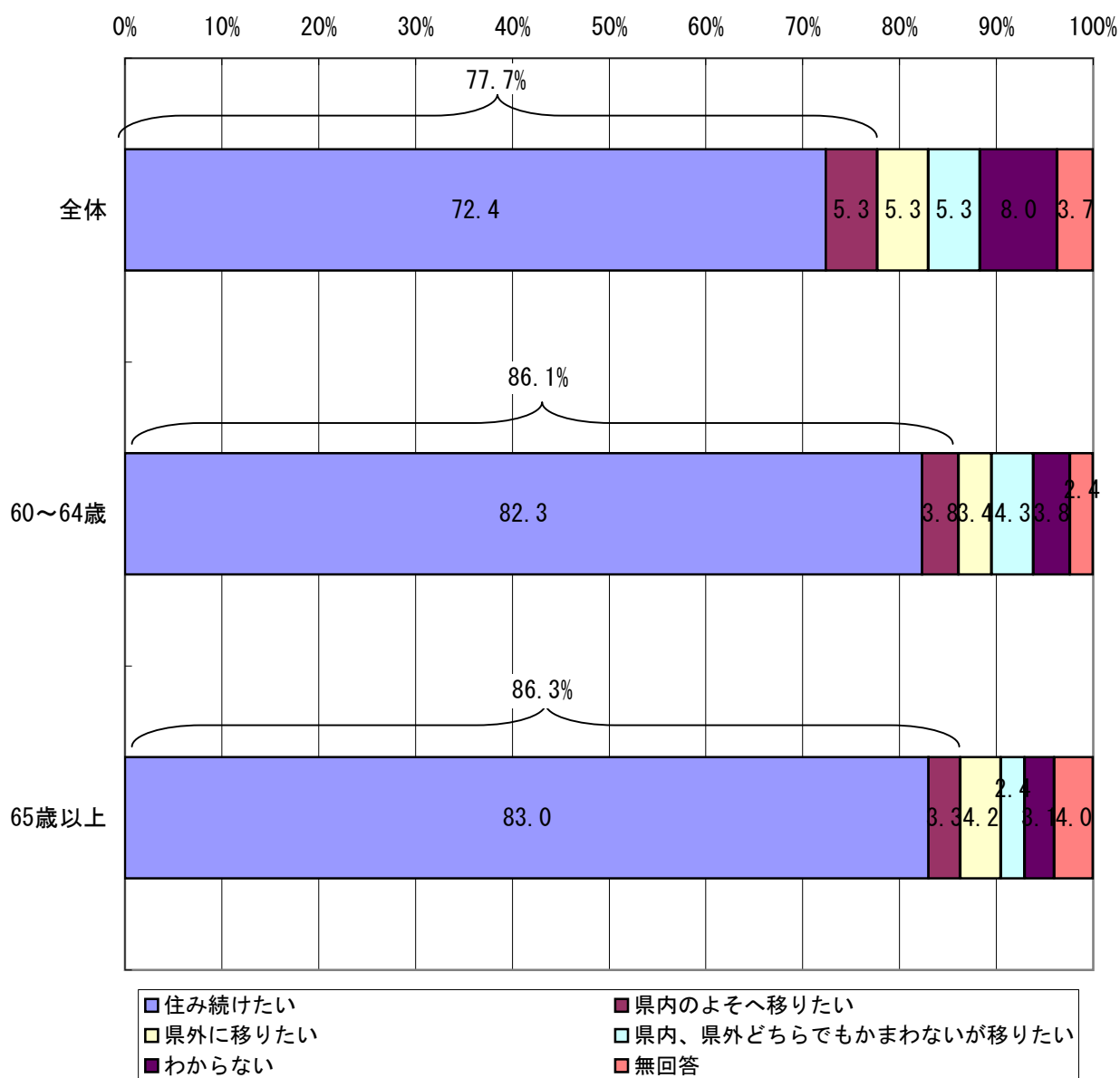
※ 内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」(平成20年)による。

# 今 後 の 居 住 意 向

○現在住んでいる地域に住み続けたいと思っている人は7割を超え、県内のよそへ移りたいの5%を合わせ、県内に住み続けたいと思っている人は約8割である。

○60歳以上では、県内に住み続けたいと思っている人は86%である。

今 後 の 居 住 意 向 （ 千 葉 県 ）



※ 第38回県政に関する世論調査（平成21年）より

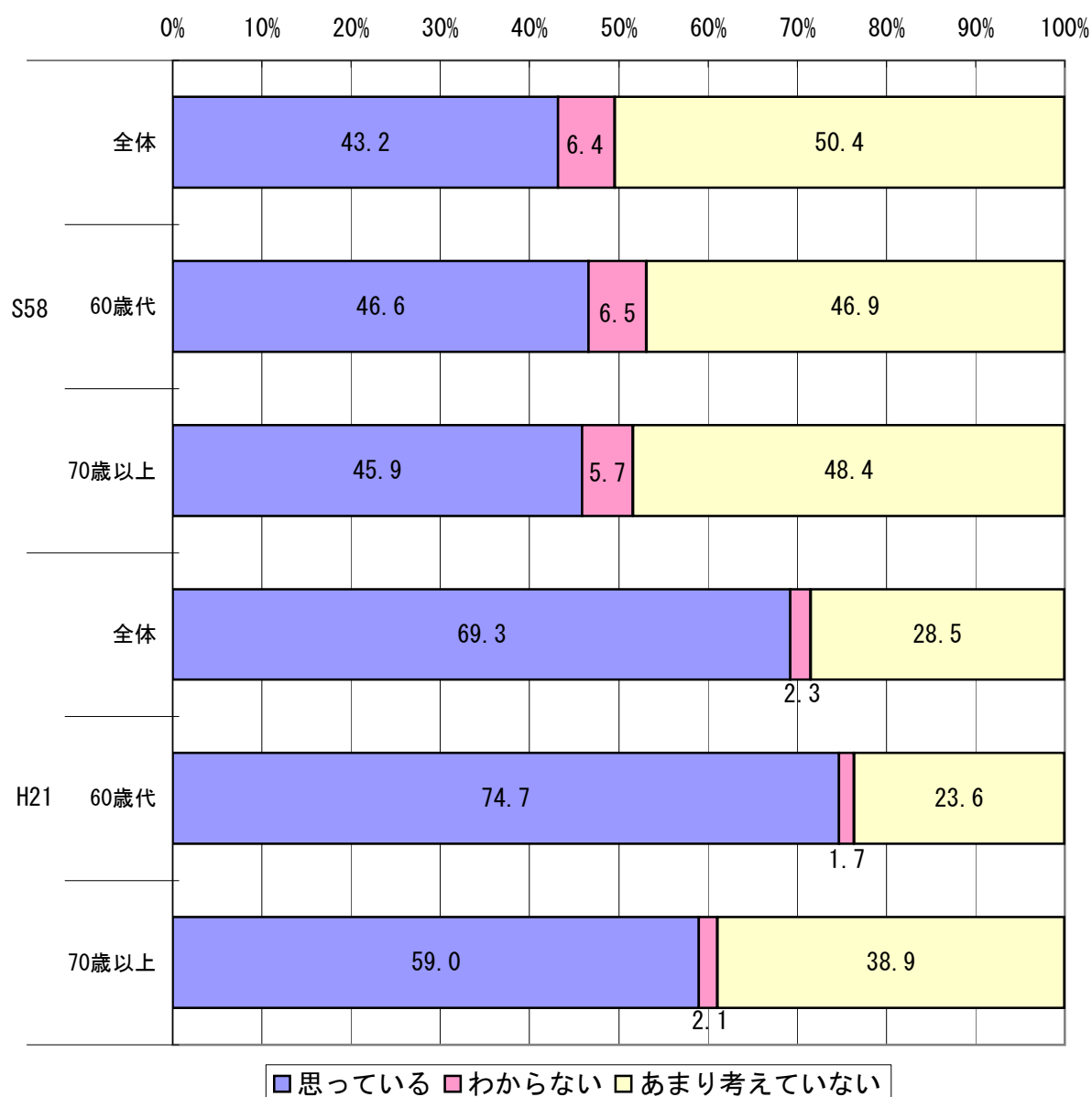
# 社 会 へ の 貢 献 意 識

○社会のために役立ちたいと思っている人は、昭和58年の43.2%から平成21年には69.3%に増加した。

○60歳代では、昭和58年の46.6%から平成21年には74.7%に増加した。

○70歳代では、昭和58年の45.9%から平成21年には59.0%に増加した。

## 社 会 へ の 貢 献 意 識 （ 全 国 ）

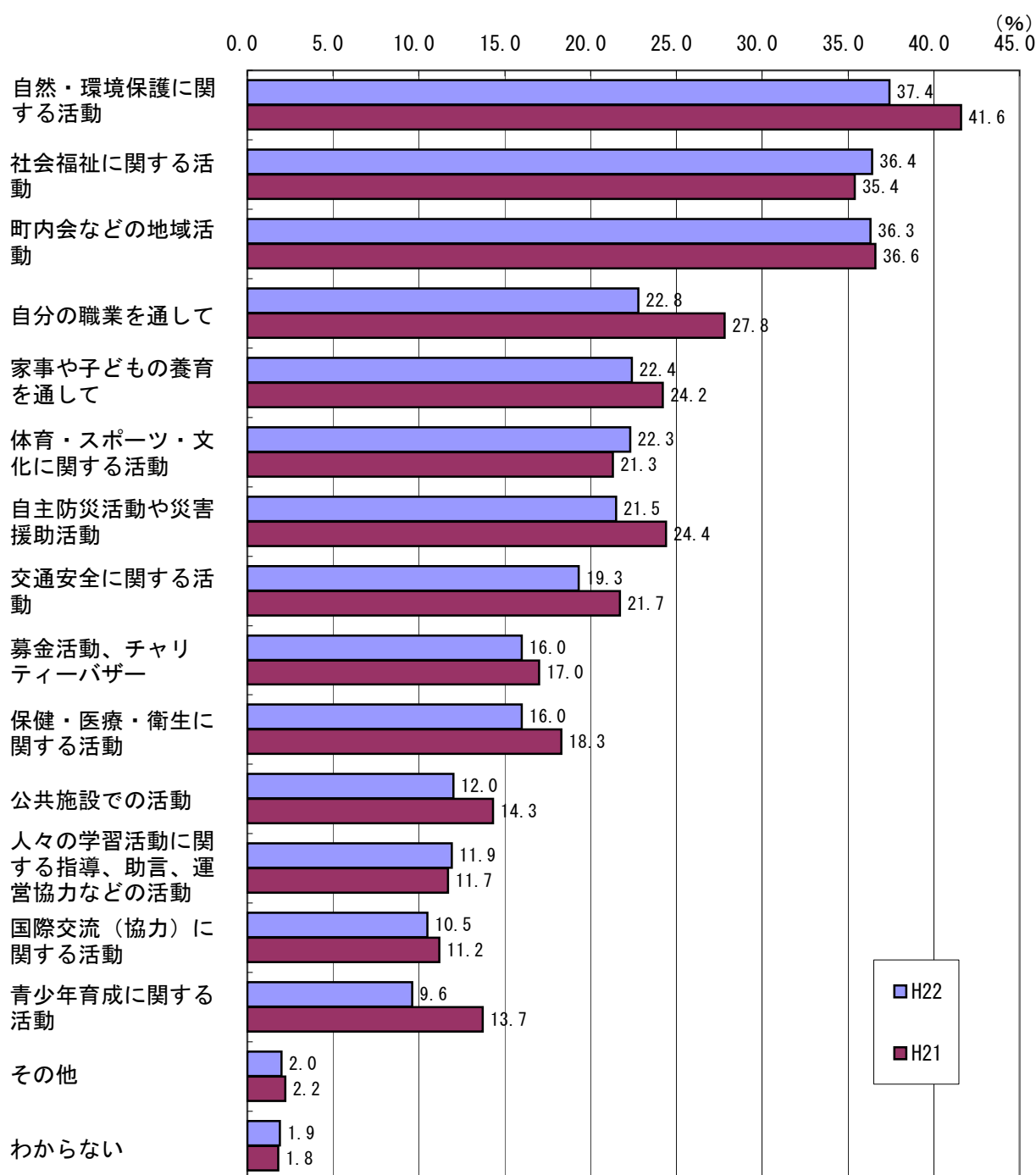


※ 内閣府「社会意識に関する世論調査」による。

# 社 会 へ の 貢 献 内 容

○「自然・環境保護に関する活動」、「町内会などの地域活動」、「社会福祉に関する活動」を通じて社会に貢献したいと思っている人が多い。

社 会 へ の 貢 献 内 容 （ 全 国 ）



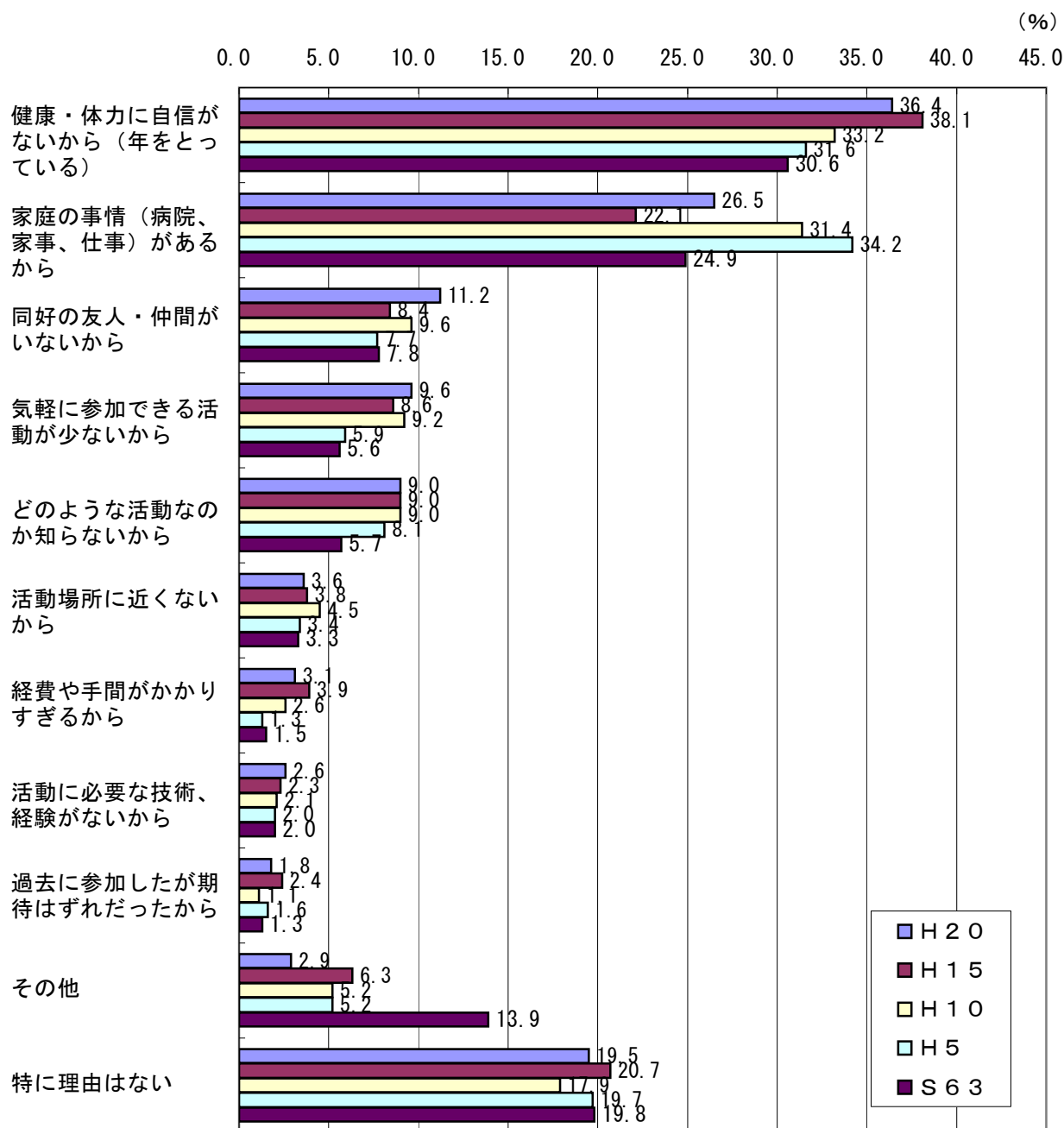
※ 内閣府「社会意識に関する世論調査」（平成22年）による。

## 地域活動に参加しなかった理由

○高齢者が地域活動に参加しなかった理由として「健康・体力に自信がないから」が36.4%、「家庭の事情があるから」が26.5%と、他の理由の2倍以上を占めている。

○「同好の友人・仲間がいないから」の11.2%と、「気軽に参加できる活動が少ないから」の9.6%と、「どのような活動が行われているか知らないから」の9.0%を合わせると29.8%となる。

地域活動に参加しなかった理由（全国）

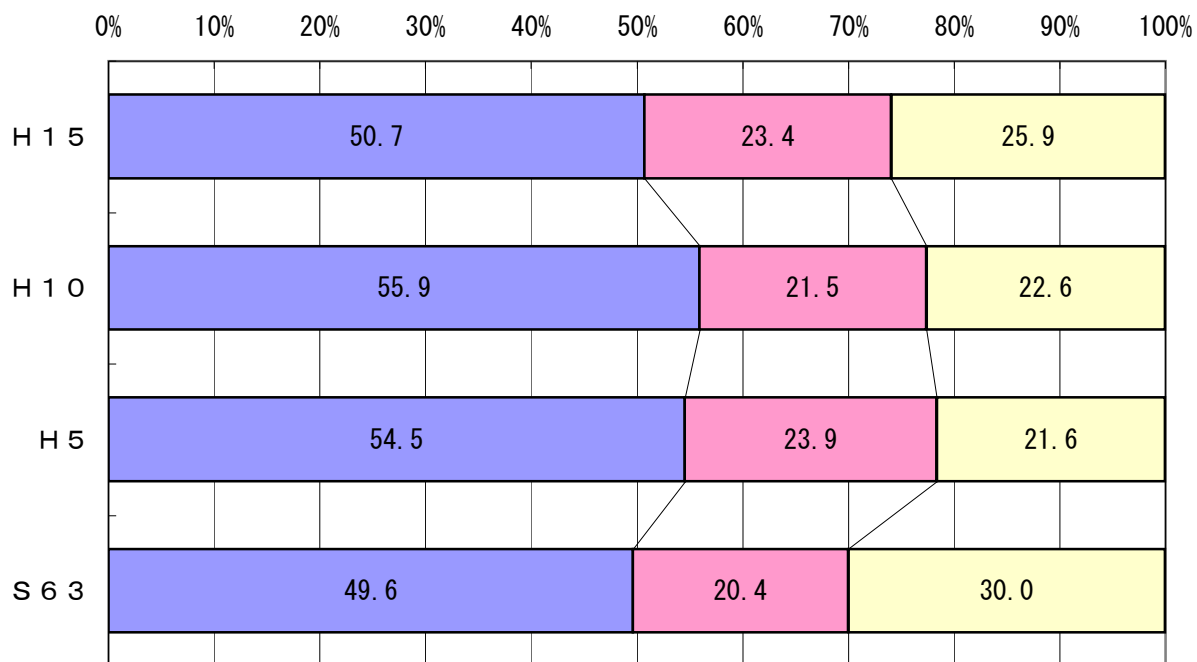


※ 内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」による。

## 退職者の地域との関わり方

○退職者の地域との関わり方は、「積極的に目を向けさせる手だてが必要」と考えている高齢者は50%を超えている。

退職者の地域との関わり方（全国）



■積極的に地域活動に目を向けさせる手だてが必要 ■地域活動にこだわる必要はない □わからない

※ 内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」による。